

2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月2日

上場会社名 セキ株式会社
 コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年2月3日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 関 宏孝
 (氏名) 吉川浩司
 TEL 089-945-0111

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	8,446	4.7	125	187.8	256	10.9	230	23.1
2022年3月期第3四半期	8,068	2.7	43		230	139.9	186	312.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 66百万円 (65.9%) 2022年3月期第3四半期 194百万円 (56.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	55.24	
2022年3月期第3四半期	44.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	17,008	14,404	82.3	3,359.41
2022年3月期	17,444	14,443	80.4	3,367.09

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 13,993百万円 2022年3月期 14,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		12.00		12.00	24.00
2023年3月期		12.00			
2023年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,470	2.7	240	26.6	382	9.6	257	20.7	61.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	4,508,000 株	2022年3月期	4,508,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	342,557 株	2022年3月期	342,557 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	4,165,443 株	2022年3月期3Q	4,165,443 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(修収益認識関係)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症第8波への警戒感が強まる中、感染抑制と社会経済活動の両立に向けた対策により、景気に持ち直しの動きが見られました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻に伴うエネルギーならびに食糧価格の上昇に加え、急激な円相場下落などを背景として、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

こうした情勢のもと、当社グループにおきましては、年初より度重なる印刷用紙の値上げやデジタル化、環境問題への対応に伴い印刷需要が減少しており、その打開策として今後更なる成長が期待されるデジタルマーケティング分野や、BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）サービス事業の強化に取り組んでおります。

この結果、売上高は8億4千6百万円（前年同四半期比4.7%増）、営業利益は1億2千5百万円（前年同四半期比187.8%増）、経常利益は2億5千6百万円（前年同四半期比10.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億3千万円（前年同四半期比23.1%増）を計上しました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

①印刷関連事業

原材料価格の高騰が続く厳しい事業環境下、経済活動を支援する各種委託事業の事務局運営などのBPO事業の推進や、デジタルマーケティング分野の強化などにより、売上高は6億3千7百万円（前年同四半期比6.6%増）、営業利益は1億3千6百万円（前年同四半期比114.5%増）を計上しました。

②洋紙・板紙販売関連事業

企業活動の持ち直しから印刷業者からの用紙受注は回復傾向にあり、売上高は2億6千9百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業損失は1千6百万円（前年同四半期は2千5百万円の営業損失を計上）を計上しました。洋紙・板紙の仕入れ価格が上昇していることから、価格修正を推し進めております。

③出版・広告代理関連事業

企業活動の持ち直しに伴う広告出稿の回復などにより、売上高は7億2千3百万円（前年同四半期比3.5%増）、営業損失は2千1百万円（前年同四半期は2千2百万円の営業損失を計上）を計上しました。

④美術館関連事業

セキ美術館では、行動制限の緩和に伴い道後温泉地区を訪れる観光客が増加し、売上高は1百万円（前年同四半期比8.8%増）、営業損失は1千5百万円（前年同四半期は1千9百万円の営業損失を計上）を計上しました。

⑤カタログ販売関連事業

通信販売カタログ掲載商品の見直しによる商品数の減少のため、引き続き物販事業は厳しい状況が続き、売上高は1億7千7百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は4千5百万円（前年同四半期比2.7%減）を計上しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億3千5百万円減少し、170億8百万円となりました。これは主に、仕掛品が4億2千4百万円と前連結会計年度末と比べ1億4千9百万円増加しましたが、機械装置及び運搬具（純額）が11億9千9百万円と前連結会計年度末と比べ2億5千2百万円減少したこと、現金及び預金が37億2千8百万円と前連結会計年度末と比べ2億5千万円減少したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が26億1千7百万円と前連結会計年度末と比べ1億6百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億9千6百万円減少し、26億3百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が8億5千7百万円と前連結会計年度末と比べ1億5千3百万円減少したことや流動負債その他に含まれる前受金が5千6百万円と前連結会計年度末に比べ1億1百万円減少、未払金が2億6千2百万円と前連結会計年度末に比べ8千1百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3千9百万円減少し、144億4百万円となりました。これは主に、利益剰余金が117億5千3百万円と前連結会計年度末と比べ1億3千万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が2億1千2百万円と前連結会計年度末と比べ1億6千3百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月12日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,978,666	3,728,541
受取手形、売掛金及び契約資産	2,724,760	2,617,876
有価証券	101,640	80,620
商品及び製品	156,548	220,264
仕掛品	275,530	424,914
原材料及び貯蔵品	123,427	150,067
未収還付法人税等	7,279	6,808
その他	150,145	226,305
貸倒引当金	△10,303	△9,203
流動資産合計	7,507,695	7,446,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,422,381	4,408,190
減価償却累計額	△2,406,369	△2,475,759
建物及び構築物（純額）	2,016,011	1,932,431
機械装置及び運搬具	5,517,992	4,747,426
減価償却累計額	△4,065,816	△3,548,139
機械装置及び運搬具（純額）	1,452,175	1,199,286
工具、器具及び備品	1,851,059	1,857,527
減価償却累計額	△494,602	△506,922
工具、器具及び備品（純額）	1,356,456	1,350,604
リース資産	21,867	21,867
減価償却累計額	△18,091	△19,251
リース資産（純額）	3,776	2,616
土地	1,229,979	1,216,809
有形固定資産合計	6,058,399	5,701,748
無形固定資産		
ソフトウェア	26,480	18,613
その他	4,991	4,713
無形固定資産合計	31,472	23,326
投資その他の資産		
投資有価証券	3,472,288	3,496,545
長期貸付金	8,753	9,827
繰延税金資産	16,909	15,865
その他	353,003	319,089
貸倒引当金	△4,410	△4,408
投資その他の資産合計	3,846,544	3,836,918
固定資産合計	9,936,415	9,561,993
資産合計	17,444,111	17,008,188

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,011,289	857,489
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	73,992	66,014
未払法人税等	61,697	69,045
賞与引当金	135,919	84,870
その他	651,708	548,184
流動負債合計	1,984,606	1,675,602
固定負債		
長期借入金	358,362	324,346
繰延税金負債	160,202	116,363
退職給付に係る負債	383,919	378,395
資産除去債務	3,579	3,114
役員退職慰労引当金	6,798	7,623
未払役員退職慰労金	88,433	84,173
その他	14,372	14,008
固定負債合計	1,015,667	928,024
負債合計	3,000,274	2,603,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	11,623,508	11,753,621
自己株式	△503,461	△503,461
株主資本合計	13,655,247	13,785,360
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	375,910	212,892
退職給付に係る調整累計額	△5,715	△4,832
その他の包括利益累計額合計	370,194	208,060
非支配株主持分	418,394	411,140
純資産合計	14,443,837	14,404,560
負債純資産合計	17,444,111	17,008,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	8,068,207	8,446,748
売上原価	6,162,979	6,408,137
売上総利益	1,905,227	2,038,610
販売費及び一般管理費		
配送費	132,768	162,542
給料及び手当	697,601	691,798
賞与引当金繰入額	46,854	48,538
退職給付費用	27,191	25,204
役員退職慰労引当金繰入額	824	824
その他	956,347	984,120
販売費及び一般管理費合計	1,861,587	1,913,029
営業利益	43,640	125,581
営業外収益		
受取利息	86,483	33,916
受取配当金	30,096	34,315
物品売却益	17,230	18,426
貸倒引当金戻入額	1,309	1,101
仕入割引	7,362	7,653
その他	53,462	47,982
営業外収益合計	195,945	143,396
営業外費用		
支払利息	3,854	3,306
売上割引	1,011	625
投資事業組合運用損	—	1,602
賃貸収入原価	2,646	2,505
投資顧問料	577	1,288
その他	695	3,581
営業外費用合計	8,785	12,911
経常利益	230,800	256,066
特別利益		
固定資産売却益	—	73,686
投資有価証券売却益	62,870	30,711
特別利益合計	62,870	104,397

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
特別損失		
固定資産売却損	13	658
固定資産除却損	790	1,136
投資有価証券売却損	702	—
特別損失合計	1,506	1,795
税金等調整前四半期純利益	292,163	358,668
法人税、住民税及び事業税	80,147	109,842
法人税等調整額	22,976	12,690
法人税等合計	103,123	122,533
四半期純利益	189,040	236,135
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,151	6,052
親会社株主に帰属する四半期純利益	186,888	230,083

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	189,040	236,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,053	△170,744
退職給付に係る調整額	2,300	857
その他の包括利益合計	5,353	△169,887
四半期包括利益	194,394	66,248
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,486	67,948
非支配株主に係る四半期包括利益	3,907	△1,700

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年6月17日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	2021年3月31日	2021年6月18日	利益剰余金
2021年11月4日 取締役会	普通株式	49,985	12	2021年9月30日	2021年12月1日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年6月16日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	2022年3月31日	2022年6月17日	利益剰余金
2022年11月2日 取締役会	普通株式	49,985	12	2022年9月30日	2022年12月1日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	5,980,070	266,109	699,311	1,838	1,120,878	8,068,207
セグメント間の内部売上高 又は振替高	129,662	740,216	79,819	—	—	949,698
計	6,109,733	1,006,326	779,130	1,838	1,120,878	9,017,906
セグメント利益又は損失(△)	63,751	△25,055	△22,578	△19,228	46,378	43,267

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	43,267
セグメント間取引消去	372
四半期連結損益計算書の営業利益	43,640

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	6,374,472	269,128	723,780	1,999	1,077,366	8,446,748
セグメント間の内部売上高 又は振替高	122,021	733,434	58,379	—	—	913,835
計	6,496,494	1,002,562	782,159	1,999	1,077,366	9,360,583
セグメント利益又は損失(△)	136,761	△16,673	△21,270	△15,982	45,110	127,946

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	127,946
セグメント間取引消去	△2,365
四半期連結損益計算書の営業利益	125,581

(収益認識関係)

顧客と契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

印刷関連事業	
出版・商業印刷物、紙器加工品	4,766,444
新聞印刷	1,213,626
洋紙・板紙販売関連事業	
洋紙・板紙	266,109
出版・広告代理関連事業	
出版・広告代理店収入	699,311
美術館関連事業	
美術館収入	1,838
カタログ販売関連事業	
カタログ販売・製作	1,120,878
顧客との契約から生じる収益	8,068,207
その他の収益	—
外部顧客への売上高	8,068,207

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

印刷関連事業	
出版・商業印刷物、紙器加工品	5,126,997
新聞印刷	1,247,475
洋紙・板紙販売関連事業	
洋紙・板紙	269,128
出版・広告代理関連事業	
出版・広告代理店収入	723,780
美術館関連事業	
美術館収入	1,999
カタログ販売関連事業	
カタログ販売・製作	1,077,366
顧客との契約から生じる収益	8,446,748
その他の収益	—
外部顧客への売上高	8,446,748